



分析結果報告書

第 分10034号  
平成31年 3月20日

富士製紙協同組合 様



静岡県公認登録第13416号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場42271 Tel 0545(61)8402

環境計量士(登録第環3818号) 加藤雅士



依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉2号機 BF出口
測定年月日	平成 31年 2月 20日
特記事項	分析期間:平成31年 2月20日~ 3月13日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.028	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。



分析結果報告書

第 分10069号  
令和 元年 6月21日

富士製紙協同組合 様



静岡県公認登録第13416号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士（登録第環3818号）加藤雅士



依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉2号機 BF出口
測定年月日	令和 元年 5月 22日
特記事項	分析期間：令和元年 5月22日～ 6月17日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.11	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

分析結果報告書

第 分 10121号  
令和 元年 9月13日

富士製紙協同組合

様



(一社)静岡県計量協会

静岡県公認登録第 134-6号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場 422-1 Tel 0545(61)8402

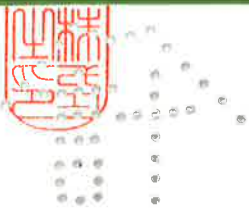
環境計量士 (登録第環 3818号) 加藤 雅士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉2号機 BF出口
測定年月日	令和 元年 8月 7日
特記事項	分析期間：令和元年 8月 7日～ 9月11日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.074	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

- 備考
- 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。
  - 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。



# 分析結果報告書

第 分9994号  
平成30年12月10日

富士製紙協同組合

様



(一社)静岡県計量協会

静岡県公認登録第13416号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士(登録第環3818号) 加藤雅士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉2号機 BF出口
測定年月日	平成30年11月5日
特記事項	分析期間:平成30年11月5日~11月30日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.075	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。